

# 名女大が自宅で楽しめる遊び紹介

新型コロナウイルス感染症の影響拡大による休校が続く中、名古屋女子大（瑞穂区）が自宅で楽しめる遊びや健康・栄養に関する豆知識をホームページで紹介している。児童教育や栄養学に精通した教員らが考案しており、同大は「家庭での過ごし方」に役立つと紹介している遊びや工作は、



キュービクパズル（手前）など家庭でできる工作を紹介する大曾講師＝瑞穂区汐路町3の名古屋女子大で

## 幼児～高校生向け10種類

辞書から抜き出した単語の正しい意味を当てる言葉遊び「たほいや」や、すべての面の色柄をそろえる「キュービクパズル」の作り方など十種類（二十六日時点）。対象年齢は幼児から高校生と幅広く、自宅にある材料でできるといふ。免疫力など新型コロナウイルスに関する情報も掲載した。

子どもの健康教育に詳しい同大児童教育学科の大曾基宣講師（三七）は「子どもたちは長期間の我慢を強いられ、ストレスがたまっていると思う。親子で楽しめるものもあるので、家庭で活用してほしい」と期待する。メニューは今後も随時追加される。



紹介されている工作の一例



れる。「名古屋女子大 ステイホーム」で検索。（松野穂波）

新型コロナウイルスの感染拡大で、子どもたちが思うように遊んだり学んだりできない中、皆さんの家庭ではどんな工夫をしていますか。オリジナルの遊び方、勉強法、運動法、ストレスをためないコツなどを募集します。応募はメール＝shakai@chunichi.co.jp＝へ。「あそび場まなび場」と明記してください。

この記事・写真等は、中日新聞社の許諾を得て転載しています